



水道料金・下水道使用料の改定 (2026年6月～) を検討中です

詳細は
市HPへ！

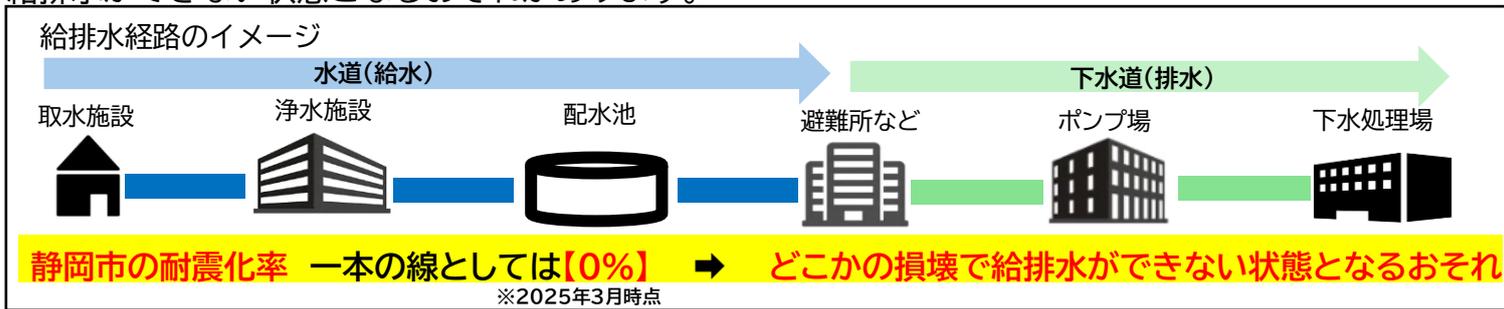


(令和8年市議会2月定例会で審議)

静岡市の上下水道における耐震化の現状

静岡市はこれまで上下水道それぞれの計画に基づき管や施設の耐震化を進めてきました。能登半島地震の経験から、取水から排水処理まで上下水道一体の一本の線（給排水経路）としての耐震化の重要性が再認識されましたが、静岡市ではそれが進んでいません。

そのため、大地震の際、一本の給排水経路のどこかで損壊が発生すると、その経路上の全ての地区で給排水ができない状態となるおそれがあります。



2040年までの15年間で目指す姿

～大地震時も、水を使って流せる安全・安心なまちへ～

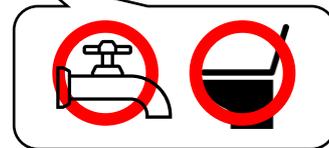
大地震後、早い段階で市民の皆様が一定の給排水サービスを利用できるように、最重要な給排水経路を選択して、取水から排水処理までの経路がつながっている状態とします(=選択的線的耐震化)。

具体的には、2035年までに災害拠点病院等に加え中学校区に最低1か所の避難所で、2040年までに小学校区に最低1か所の避難所で給排水ができる状態を目指し、15年間で集中投資期間と位置付けて耐震化を加速します。

優先順位	種別	施設名称	いつまでに
①	人命	災害拠点病院、救護病院、透析病院	2035年 給排水を 確保(※)
②	指令機能	災害対策本部 (県・市庁舎、警察、消防等)	
③	避難生活	避難所 (中学校区に1か所)	2040年 給排水を 確保(※)
④		避難所 (小学校区に1か所)	
⑤		その他避難所等	2040年 以降 給排水を 確保

※一部、施工困難な下水道の耐震化は除く

<市民の皆様への効果>



避難所などで
水道・下水道が
安心して使える！



改定の必要性

上下水道一体での「選択的線的耐震化」を加速していくにあたっては、コスト縮減に取り組み、国庫補助金などを活用しますが、それでもなお財源不足となるため、水道料金・下水道使用料を改定する必要が生じました。

改定案は、学識経験者や公募市民などで構成される上下水道事業経営協議会から市に提出された「静岡市水道料金及び下水道使用料改定に関する意見書」に基づいて作成しました。

改定のポイント ～利用者区分ごとに異なる改定率を設定～

世代間の公平性（その時点で必要な経費をその時居住している市民で負担するという考え方）の観点や物価等の社会情勢を反映するため、3年ごとに段階的に水道料金・下水道使用料を改定することとします。また、次のとおり使用量区分ごとに異なる改定率を設定することとします。

<ポイント1>

他都市と比較して中位となっている
少量使用者の改定率を低めに設定

<ポイント2>

他都市と比較して下位（安価）となっている
中量～大量使用者の改定率を高めに設定

【水道料金・下水道使用料合算（1か月分・消費税込）】
≪モデルケース別≫

使用量区分 (想定)	少量		中量		大量	
	単身世帯、一般家庭(2～3人世帯)		飲食店、コンビニ、 営業所、店舗	スーパー、事業所	学校、病院、社会福祉施設、 商業施設、大規模事業所	
水道メーター口径 使用水量	20ミリメートル 10㎡	20ミリメートル 20㎡	25ミリメートル 100㎡	40ミリメートル 500㎡	50ミリメートル 1,000㎡	75ミリメートル 5,000㎡
改定額	+231円	+440円	+8,032円	+50,916円	+114,272円	+632,176円
改定率	+8.2%	+8.2%	+23.5%	+25.0%	+26.6%	+28.0%

※人口100万人以下の9政令市比較（静岡市調べ・2025年10月現在）
千葉市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、堺市、岡山市、北九州市、熊本市

水道メーター口径 使用水量	20ミリメートル 10㎡		20ミリメートル 20㎡		25ミリメートル 100㎡		40ミリメートル 500㎡		50ミリメートル 1,000㎡		75ミリメートル 5,000㎡	
	順位	円	順位	円	順位	円	順位	円	順位	円	順位	円
比較	1	4,884	1	8,052	1	51,348	1	351,818	1	766,578	1	4,274,148
	2	3,146	2	6,377	2	50,231	2	337,111	2	717,711	2	3,927,511
	-	静岡市改定案 3,063	-	静岡市改定案 5,824	3	46,868	3	300,396	3	660,316	3	3,795,273
	3	3,011	3	5,654	-	静岡市改定案 42,247	4	294,413	4	627,537	4	3,657,266
	4	静岡市現行 2,832	4	静岡市現行 5,384	4	42,117	5	271,100	5	569,435	5	3,551,089
	5	2,565	5	5,360	5	41,973	6	258,322	6	562,391	6	3,167,327
	6	2,414	6	5,285	6	40,304	-	静岡市改定案 254,333	7	544,654	7	2,909,456
	7	2,403	6	5,285	7	39,832	7	245,135	-	静岡市改定案 543,321	-	静岡市改定案 2,892,868
	8	2,296	8	5,024	8	37,543	8	221,705	8	461,593	8	2,403,984
9	1,797	9	4,690	9	静岡市現行 34,215	9	静岡市現行 203,417	9	静岡市現行 429,049	9	静岡市現行 2,260,692	

改定により水道・下水道の耐震改修を進めることで・・・

- ★ 大地震発生時においても避難所などで水道、下水道を利用することができます！
- ★ 断水などの被害が少なくなり、速やかな復旧が可能となることで、市民生活や企業の事業活動への影響が抑えられます！



水道料金と下水道使用料が値上がりする時期

	2026年				
	5月	6月	7月	8月	9月
奇数月 に検針	旧料金	新料金	● 検針 (5・6月使用分)	★ お支払い (5・6月使用分)	★ 初回のみ、 新旧料金が混在
偶数月 に検針		新料金	● 検針 (6・7月使用分)	★ お支払い (6・7月使用分)	



改定後の料金表は
3月下旬頃に
市ホームページに
掲載します。